

令和5年定例会
6月会議

- 9名が登壇 一般質問……………P4
議会だよりモニターさんより…P15
地区別意見交換会の声……………P16
町民コーナー
農業をがんばる青年たち……………P18

No. 71

2023. 8. 1



会津みさと

議会だより



笑顔いっぱいのおやめまつり

6月会議 6月5日～15日

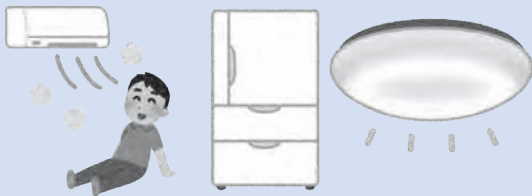
報告4件・議案8件・追加議案1件・陳情2件・発議1件(計16件)

定例会6月会議では、一般会計補正予算（コロナ禍における電力・ガス等エネルギー価格高騰の影響に対する支援事業等）をはじめ、各提出議案を審議しすべて原案のとおり可決しました。また、一般質問では9名の議員が登壇し町政を質しました。

補正予算の目玉

① 集会施設に

(自治区長事業 ～令和5年11月30日まで申請)
エアコン・冷蔵庫・LED照明器具の更新



上限25万円（町内業者利用）
20万円（町外業者利用）

② 我が家に

(生活環境保全事業 ～令和5年11月30日まで申請)
エアコン・冷蔵庫・エコキュートの買換え



上限7万円（町内業者利用）
5万円（町外業者利用）

③ 畜産事業者に

(農業生産力強化支援事業 ～令和5年8月31日まで)
配合飼料等の高騰に対する経営支援



上限300万円

主な議案

6月会議

【一般会計補正予算 第3号】

歳入歳出それぞれ7,790万2千円を追加
(総額117億9,276万8千円)

① 自治区長事業 (2,675万円)

集会施設の省エネ設備更新に対する補助

●公共交通利用促進事業 (409万5千円)

営業利益減少に伴う交通事業者支援

② 生活環境保全事業 (1,500万円)

一般家庭へ省エネ家電製品の買換え補助

●総合福祉支援事業 (6,700万円)

低所得者世帯へ一世帯3万円を給付

③ 農業生産力強化支援事業 (1,800万円)

経営に支障が生じている畜産事業者への支援

●商工活性化事業 (5,000万円)

物価高騰への経済支援と地域の消費喚起に対するプレミアム付き商品券事業補助

●子どものための教育・保育給付事業 (189万4千円)

民間認定こども園への経済支援（電気料金）

●給食センター管理運営事業 (254万9千円)

給食の物価高騰相当額（賄い材料費）の支援

【町立義務教育学校設置に伴う条例の改正】

本郷小学校・中学校の名称を「本郷学園」とする（令和6年4月1日施行）

【町郷土資料館展示用備品購入契約】

マルチテーブル、壁面パネル等 (675万1,800円)

契約の相手方

(株) 栄町オサダ（指名競争入札）

追加議案

【高田体育館大規模改修工事請負契約】

建築・電気設備・機械設備工事 (6億3,140万円)

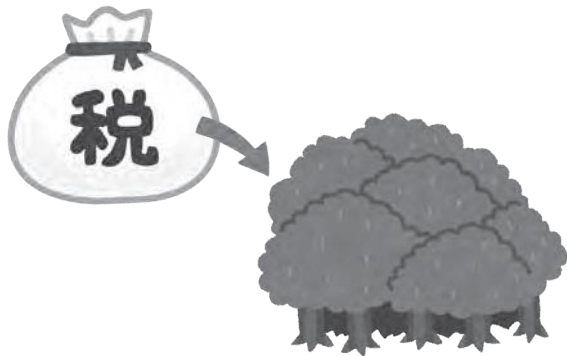
契約の相手方

会津土建・丸庄特定建設工事共同企業体
(事後審査型制限付一般競争入札)



森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の一部改正に伴い、町税条例の一部を改正するもの。

令和6年度より森林環境税の徴収開始



令和5年度で復興特別税（1,000円）が終了しますが、新たに森林環境税（1,000円）が課税されるため、個人町民税の均等割額は現行6,000円と同額です。

令和6年度からの個人町民税へはどう反映されるのか。

※地域経済牽引事業
地域の事業者が、地域における経済活動を牽引する事業。

現在はありませんが、牽引事業促進区域は会津地域の全市町村です。この計画には「会津本郷焼」も含まれているため、対象事業所となる可能性があります。

町内で対象となり、固定資産税減免となっている企業はあるのか。

地域経済牽引事業の促進法に関する省令の一部改正に伴い、徴税特別措置条例の一部を改正するもの。

※地域経済牽引事業
課税免除申請期間延長



陳情のゆくえ !!

陳情第4号	件名	陳情書
	内容	特定空き家の対応について
	付託常任委員会	産業教育常任委員会
	委員会での審査結果	採択すべきもの
	本会議での審議・採決	採択⇒町へ採決結果を送付



現地調査の様子

本件は、法定相続人が多数存在する複雑な案件でした。
このような特定空き家になる前に、適正な相続・管理を怠ることのないようにしていきましょう。

通告順

1. 大竹 惣 5ページ
・ 町内産品と魅力の積極的な発信を
・ 物価高騰下。農業支援強化を
・ 空き家除雪サポートの環境整備を
・ 水を使わない衛生用品の備蓄を
・ 本郷小中合同運動会の課題改善を
2. 小島 裕子 6ページ
・ 带状疱疹ワクチン接種費用の助成を
・ 公共施設に杖ホルダー設置を
3. 長嶺 一也 7ページ
・ 凍霜害に対する支援は
・ 給食費の無償化で子育て支援を
4. 村松 尚 8ページ
・ リチウムイオン電池の危険性は
・ 新鶴こども園のクマ対策は
・ 吹上台住宅用地販売の現状は
5. 櫻井 幹夫 9ページ
・ 民間譲渡に制限や規制は！
・ 今後の農地保全のあり方は
6. 根本 謙一 10ページ
・ 歴史の掘り起こしに町の歴史家を
・ 山城二の丸駐車場前トイレ改築は
7. 小柴 葉月 11ページ
・ 農業関係の補助事業のあり方は
8. 星 次 12ページ
・ 企業誘致・工業団地追加指定は
・ 学校給食費の滞納整理は
・ 博士トンネル開通に伴うイベントは
9. 渋谷 清隆 13ページ
・ 法的効力のない議決では
・ 用途変更の誤りではないのか

一般質問

議員9名が町政を質す

一般質問とは・・・
議員が町の行政全般に関し、事務の執行状況や将来の方針等について、執行者（町長・教育長等）に質問できるもの。質問時間は、答弁を除き30分以内。

議会を傍聴してみましょう！
定例会9月会議は、9月4日(月)再開予定です。

詳しい日程については、8月中旬に各庁舎及び生涯学習センターに掲示するとともに、町ホームページに掲載します。

- 傍聴場所 本庁舎2階議場傍聴席
- ライブ中継 本庁舎2階フリースペース、本郷庁舎1階ホール、新鶴庁舎1階ホール、宮川・本郷・新鶴生涯学習センター





さらに
ひと言！
町長と観光大使に
美里町のPRを
期待します！



録画配信
が見られ
ます

おおたけ
大竹
そう
惣

町内産品と魅力の積極的な発信を

答 トップセールスを積極的に

議員 地域産品PRの現在の取り組みは。

町長 首都圏や友好都市でのマルシェ開催や、物産イベントへ参加しています。また、昨年度より観光大使を任命し、広報活動を依頼しています。

議員 観光大使の具体的な活動を伺う。

町長 町のQRコード付き名刺を配布するなど、その人脈を活かして本町のPRを行っています。

議員 町PRのためには、町長のトップセールスをもっと積極的に行うべき。今後、機会を増やす考えはあるか伺う。

町長 コロナがら類に引き下げられたこともあり、今後は積極的にトップセールスを行っていく考えです。

議員 町PRにはふるさと納

税を活かすべきと考えるが、現在の取り組みと今後の展望を伺う。

町長 町内事業者と商品開発を行い返礼品の拡充を行っています。今後は、新たな体験型のメニュー開発や、クラウドファンディング型ふるさと納税を取り入れます。



クラウドファンディング型ふるさと納税に新たな可能性を期待します

物価高騰下。農業支援強化を

答 国、県の動向を踏まえる

町長 現場の状況を踏まえて、支援が不足していると判断した場合には検討します。

議員 凍霜害予防には燃焼法が最も効果的。導入に対する支援を。

町長 防霜対策として効果的であると考え、検討します。

その他の質問

議員 空き家除雪サポートの環境整備を。

町長 町内の除雪事業者を紹介できることを周知していきます。

議員 水を使わない衛生用品の備蓄を。

町長 災害時の断水に有効と考え、見直します。

議員 本郷小中合同運動会の課題改善を。

町長 教員、保護者、地域が一体となり支援します。

議員 凍霜害に対する国、県の支援では不足と判断した場合は、町独自の支援を。

町長 農業資材に対する補助上限を引き上げていますが、さらに影響が拡大する場合には、国、県の動向を踏まえて新たな支援措置を検討します。

带状疱疹ワクチン接種費用の助成を

答 国・県の動向に伴い実施検討

さらに
ひと言!

病の予防は
正しい食生活と
十分な睡眠から



録画配信
が見られ
ます

こじま
小島

ひろこ
裕子



議員 带状疱疹は、幼少期に感染した水ぼうそうのウィルスが体内に潜伏し、加齢やストレス・免疫低下により、80歳までに3人に1人が発症する。町内の発症数を伺う。

町長 町内の発症数は、国保被保険者で55人でした（令和4年10月～令和5年3月）。

議員 半年で55人の発症はかなり多い。50歳以上の発症者では、約2割が神経の損傷による後遺症からその後も痛みが続く。また、疱疹が現れる部位によっては、角膜炎、顔面神経麻痺、難聴などの合併症を引き起こす。しかし、ワクチン接種により予防できることから町内での接種状況を伺う。

町長 任意接種のため把握はできません。

議員 接種費が高額であり全



重症化を防ぐためにワクチン接種。“ポソンと出たら早期受診”がとても有効!

額自己負担となることから助成の要望がある。高齢化率が高い本町では、年齢を限定した補助制度は考えられないか。

町長 国では、発生頻度、ワクチン効果の持続性、対象年齢、安全性などから定期接種に向けた検討を進めており、動向を注視し検討します。

議員 発症後は、「3日以内の治療開始」がポイントと言われている。ポスター掲示等で早期受診を促すことが重要と考えるが。

町長 できる範囲で検討します。



早速設置されました。これで遠慮しないで杖が使えますね!

公共施設に杖ホルダー設置を

答 設置を進める

議員 公共施設の利用に際し、杖の置き場がないように思う。杖や傘は、壁やカウントアに立て掛けるなどしても、滑って倒れることがあり、高齢者や足の不自由な方にとって、倒れた杖を拾うことは大きな負担になる。杖ホルダー設置の考えは。

町長 本庁舎では、高齢者等の利用する機会が多い健康ふくし課の窓口に杖や傘掛けホルダーを設置し、声掛けや利便性の向上に取り組んでいます。

議員 高齢になっても杖の使用をためらう方も多い。安全な歩行を支えるために杖を遠慮なく使える環境を整えていくことが大切と考えるが。

町長 わが町高齢化社会の先々を見据えお客様が集まりやすいところから進めます。



さらに
ひと言！
持続可能な
農業経営体の
実現へ！



録画配信
が見られ
ます

ながみね
長嶺

かず や
一也

凍霜害に対する支援は

答 県の支援制度を活用

議員 物価高騰の中、4月の凍霜害の被害農家にとっては営農意欲をなくし、離農を考えた方もおられたと推察する。営農継続に向けた支援は。

町長 農業生産費の高騰で厳しい経営状況にある中で、被害を受けた農業者は、追加の防除や剪定が必要となり、例年にない作業や費用負担の発生が予想されます。今回の凍霜害は県内各地で報告されていますので、県が実施する支援制度の活用を図ります。

議員 被害農家の気持ちが続かないよう早急な支援が求め

られるが、支援のスケジュールは。

町長 県は被害状況を6月中旬にとりまとめ、7月中旬下旬に補助額を内示する予定としており、これらスケジュールの中でしっかり支援していきます。

議員 酪農家や畜産農家に対する支援は。

町長 飼料高騰により畜産事業者の経営を圧迫している厳しい状況が確認できましたので、国からの地方創生臨時交付金を活用し早急な支援を考えていきます。



カキ



ウメ

「被害状況」町の基幹産業である農業への支援は欠かせません

給食費の無償化で子育て支援を

答 法に基づき食材費のみ保護者負担

ています。保護者負担軽減対策としては、物価高騰相当額を支援していきます。

議員 町の14歳以下の子どもの割合をどのように評価しているのか。

町長 年少人口は年々減少し、2年前との比較では125人減少しました。しかし、年少人口の転出入では、転入者が転出者を上回っており、これは、子育て世代の移住者の増加によるもので、移住施策の成果の一つと分析しています。

議員 移住定住を促進する移住定住サイトは、わかりにくく知りたい情報が見つからないが。

議員 給食費無償化は少子化対策の進展に欠かせない。無償化や $\frac{1}{2}$ 補助を実施している自治体がある中、本町はなぜ無償化できないのか。

教育長 学校給食は学校給食法に定めるとおり教育の一環として実施しており、本町では食材費のみ保護者負担とし

町長 本サイトへのアクセス数は月1万件を超える状況です。今後、結婚・子育て支援のための「みさとネウボラガイド」へのリンクを貼るなど、きめ細やかな情報を提供していきます。

リチウムイオン電池の危険性は

答 広報紙やホームページで

さらに
ひと言!

町の魅力は、
リアルタイムでの
発信が必要。



録画配信
が見られ
ます

むらまつ
村松
なおし
尚



議員 近年、リチウムイオン電池の発火を起因とした火災が増加傾向にある。これは、リチウムイオン電池の特性で、落下やぶつける等の衝撃が発火の原因となる。分別が適正に行われず、回収用。バッテリー車での火災や埼玉県のリサイクルセンター火災等、修繕費用や施設停止など、大きな損失となる。スマートフォンが広く普及している事から伺う。

町長 住民に対し、リチウムイオン電池の危険性に係る注意喚起はどのようにしているのか。

町長 広報紙や町ホームページにより、充電式電池発火の危険性に係る注意喚起を行っています。

議員 D-I-Yが普及し、工具に対して互換性を持つ安価な製品の危険性を知らせることも



リチウムイオン電池の製品

必要と考えるが。

町長 外国製の安価な製品への危険性について、広報紙等を活用し周知徹底に努めます。

議員 回収業者を含め、類似した発火事案は。

町長 昨年、町の廃棄物収集作業において、原因は特定されませんでした。が、バッテリー車の荷箱内部で発火が1件確認されました。

新鶴こども園のクマ対策は

答 フェンス・電気柵を設置

20 cm 上部から3段の電気柵を設置する考えです。

議員 電気柵に触れる等の危険性は。

教育長 夏祭り等、多くの来園者がある場合は、職員を周辺に立たせる等の安全対策を行ないます。

議員 電気柵の電圧は。

教育長 一般的な電圧の1万ボルトを想定しています。

議員 町内のこども園、小・中学校も含めクマ除け花火を上げているところはあるか。

教育長 新鶴こども園のみ、近隣でクマの目撃情報が入った場合、安全確保のため随時、花火を使用しています。

その他の質問

議員 吹上台住宅用地販売の現状は。

町長 6 区画を優先的に販売します。

教育長 1.1 m ～ 1.5 m で、その

議員 フェンス等の高さは。

教育長 敷地の周りにフェンス、電気柵を設置するように発注しており、12 月までの竣工を予定しています。

議員 新鶴こども園外構工事について、クマ等が敷地に入らない塀などの必要性等を伺ってきたが、進捗を伺う。

外構整備はどのような形状を想定しているのか。



さらに
ひと言！
地域と町が
一緒になって
成し遂げましょう！



録画配信
が見られ
ます

さくら い
櫻井

みき お
幹夫

民間譲渡に制限や規制は！

答 ありません

議員 生涯学習センターの廃止にあたり、譲渡希望の有無を令和4年12月中に対象地区の自治区長に対し照会するとしていたが、その結果は。

教育長 旭、赤沢、尾岐、東尾岐地区の自治区長に照会した結果、譲渡・貸与の希望はありませんでした。

議員 譲渡希望がなかった場合、民間譲渡などの利活用を検討するとしていたが。

教育長 藤川分館は令和6年度、尾岐分館はその後解体します。赤沢分館、旭分館、東尾岐分館は令和5年度内に民間譲渡及び民間貸与を視野に、利活用を検討します。

議員 民間譲渡の際、譲渡先に関する制限、規制は。

教育長 貸与であれば任意の団体でも可能です。譲渡の場合は、登記が必要なこと、法人格が必要ですが、代表者の個人保証は求めません。

議員 固定資産税や公租公課の費用負担はあるか。

教育長 原則、不要です。

議員 民間であれば、営業活動により運営費を捻出しなければならぬが、可能か。

教育長 制限なく自由に活動していただいて結構です。

議員 解体が前提で修繕が行われていない現状である。譲渡や貸与にあたっては、修繕を行うべきでは。

教育長 必要な修繕を検討します。



地域住民の思いから、存続が期待される旧旭公民館

今後の農地保全のあり方は

答 広域組織化や外部委託を検討

町長 地域においてそのような場合には、広域組織化や外部委託などを検討していく必要があると考えています。

議員 荒廃した農地を含め、町では今後どのように管理し活用していく考えなのか伺う。

農業委員会会長 耕作放棄地は年々増加しており、農家の高齢化、後継者不足の進行が懸念されます。農業委員会では、低利用農地を適正に管理する指導、農地中間管理機構への情報提供、町独自の遊休農地再生事業による支援を行っています。

議員 今後、地域計画の策定が進められるわけだが、2年間という短期間できちんとした計画が出来るのか。

農業委員会会長 地域の声を吸い上げ、計画に反映させていきます。

議員 現在、多くの集落で農地保全の活動が行われているが、高齢化や人口流出により人手不足が深刻。これまでと同様の事業継続は難しいのでは。

歴史の掘り起こしに町の歴史家を

答 協議会委員として検討

さらに
ひと言!

未来に向けた
まちづくりの歴史的
出発点にしたい



録画配信
が見られ
ます

ねもと
根本

けんいち
謙一



議員 高田地域まちなか賑わい創出協議会委員の役割と構成人選及び公募者はどうであったか。旧美里公民館跡地利用も含まれており、今後を決定づける取組みで歴史の掘り起こしが肝要である。町の歴史家はどうか。

町長 協議会は18名で組織し、公募者は8名です。各委員には自治会・商店街・飲食・介護・福祉・金融・農業・教育などの立場から地域の課題や将来像について意見をいただきます。

2年間の任期において意欲のある意見を活かし、今後10年間の計画を策定していきます。町の歴史家も検討します。

議員 スケジュールと議論に資する基礎資料に六斎市や大俵引きなどの地元歴史は必須で



ここ旧美里公民館跡地の利用も含め、地元歴史の掘り起こしから

あるが、どのように考えているか。

町長 協議会は、6月中旬に第1回を実施し、ワークショップを実施しながら年度内に5回を予定しています。基礎資料は人口統計資料の他、空き家調査やアンケート結果、先進事例などで、地元歴史も揃えたい。住民意見を取り入れ、より多くの住民が共感できる方針作りを目指します。

山城二の丸駐車場前トイレ改築は

答 令和6年度に着手

ています。一方で、整備計画通り実行できないことも事実で課題と捉えています。当該施設の将来方針を早期に協議し、長寿化と最適化を推進します。見直しについては、5年目の令和7年度において実効性の高い計画にしています。計画の変更等進捗状況は整理して示します。

議員 本郷地域街なか再生に重要な向羽黒山城跡整備資料室の在り方、整備検討において、観光協会との協議は相互信頼の醸成が望まれる。副町長がまとめ役だが、いかなる考えか。

町長 関係各課と連携し、観光協会と協議を重ね丁寧に進めていきます。

議員 向羽黒山城二の丸駐車場前トイレの改築は計画通りに実行か。

町長 望ましい形態を検討し令和6年度に着手、7年度に完成します。

議員 町公共施設長寿命化計画は、計画3年目で目まぐるしく変わる公共施設の計画内容に齟齬やずれが生じてはいないか。課題認識はいいか。実状を修正して提示すべきである。

町長 各施設所管課において計画のフォローアップに努め



さらに
ひと言！
豊かな町へ
第三步
“農業振興”



録画配信
が見られ
ます

こしば はづき
小柴 葉月

農業関係の補助事業のあり方は

答 町全体で利益享受できる農業を守る

議員 前回の質問では、人口減少対策を優先したいと答弁があったが、「人口減少対策」は総論であり、

①無駄を省く

②財源を生み出す

③特定分野に財源を落とす

の③各論にまで至っていない。今回は③の特定分野の一つを提案する。

今年度予算では、町民税収入に対して農業関係町単独事業費が3.6%となり、一人当たり3,000円の負担となる。農業をやっていない人も農業に投資している形であるが、どのように公益性を担保するのか。

町長 農業振興は結果的に町全体で利益を享受できるものと考えています。

議員 農業の存続にお金をかけるならば農業で町に還元しないと、農業者という特定の町民への支援になるという観点から、本町の農業の価値は何かを考え、ブランド化に繋げるべきであるが、そもそも

なぜ農業を守らなければならぬと考えているのか。

町長 食えることは人間にとつて必要不可欠であり、国土を守るという意味で非常に大事な産業です。しっかりと守っていく必要があると考えています。

議員 農業関係の補助事業は、経営の持続を促す事業と、新規就農者の支援事業が中心だが、農産物の販路拡大や加工を行う方への農産物販路拡大推進事業は、付加価値を高める効果が見込める。例えば「今年は町全体で農産加工品をたくさん誕生させてふるさと納税に力を入れよう」、「安心安全な食を提供する町として、〇〇認証取得率80%の町を目指そう」など、一つずつ町全体で取り組むことでブランド化に繋がると考える。

町長 調査をしていきます。

議員 新規就農者への補助事

業では金銭面のサポートが最重要視されているが、農業研修プログラムを町で提供すべきである。町にはすでに農業体験農場があるので設備は整っているし、存続危機にある農業体験農場の機能も引き継ぐことで農業の町としてアピールできる。

町長 参考にさせていただきます。



企業誘致・工業団地追加指定は

答 若者定住促進の企業誘致を

さらに
ひと言！

人口減少対策や
企業誘致は本気で
取り組んでほしい。



録画配信
が見られ
ます

ほし
星

やどる
次



町長 雇用を確保する人口減少対策や若者の定住を促進していく上で、優先的

議員 企業は自社の希望に合う土地を購入したいことから、早期に新たな工業団地の指定作業を進めるべきと考えるが見解を伺う。

町長 若者の定住を促進する製造業や、IT関連企業を想定しています。空き工場の現状では、5件を把握しています。

議員 人口減少対策としては、この町に住んで働くことが出来る企業があることではないかと考えるが、空き工場にどのような企業の誘致を考えているのか。
また、企業が立地可能な土地はどれ位あるのか伺う。

に取り組んでいく必要があると考えていますが、指定には相当の時間がかかると予想されますので、まずは、既に工業地域に指定している、「会津本郷北工業団地」に企業誘致の紹介をして行きます。



今後企業誘致を行う本郷北工業団地の民有地

議員 給食費納付金については、滞納繰越金がある。令和3年度決算書によると、80万9,388円ありました。令和4年度・5年度とも当初予算計上では、滞納繰越金が50万円となっているが、現在の滞納繰越金はいくらになっているのか伺う。
町当局は、今後、滞納金の

学校給食費の滞納整理は

答 未納額の減少に努める

全額が収納可能と考えているのか併せて伺う。

教育長 令和4年度末の滞納繰越額は、629万1,342円となっています。対象の納入義務者数は46名です。滞納繰越額の徴収率は、調定額653万1,176円に対し、収入額53万9,309円となり、徴収率は8.3%となっています。滞納整理のために、催告書の発送や電話連絡、臨戸訪問、児童手当や就学援助費からの充当を行なっています。

その他の質問

議員 博士トンネル開通に伴うイベントは。

町長 開通式での記念品等の配布を予定しています。



さらに
ひと言！

異常な情景である。



録画配信
が見られ
ます

しぶ い
井

きよたか
清隆

法的効力のない議決では

答 契約は成立している

議員 総務省から発出された通知の技術的助言には拘束性、規範性があるのか伺う。

町長 技術的助言につきましては、法的な拘束性と規範性はありません。

議員 行政財産の処分する方法として、令和5年定例会3月会議の町長答弁では、①行政財産の用途廃止後に契約を締結する方法と②行政財産としての用途廃止後に普通財産に切り替えたうえで売り払う内容の契約締結する方法があります、と述べているが、法の解釈が二つ存在することになる。その法的根拠について

伺う。

町長 行政財産を処分する方法として、二つの方法を示したものであり、法の解釈が二つ存在する訳ではありません。どちらの方法であつても、処分は普通財産に切り替えた後に行うことが前提となっており、法の解釈は一貫しております。

議員 本契約締結時点（議会の議決の日）で普通財産になっていない。

町長 普通財産に切り替えた上で引き渡しするものです。

（行政財産の管理及び処分）

第238条の4 行政財産は、次項から第4項までに定めるものを除くほか、これを貸し付け、交換し、売り払い、譲与し、出資の目的とし、若しくは信託し、又はこれに私権を設定することができない。

（中略）

6 第1項の規定に違反する行為は、これを無効とする。

地方自治法第238条の4第1項及び同法同条第6項の規定

用途変更の誤りではないのか

答 用途変更には当たらない

の構造物は、原則撤去・処分すること、と述べられている。しかし、広報会津みさと2月号には、施設の新たな利活用が決定し、再オープンへの準備が整うまで休館。また、広報あいつみさと4月号では、旧高田温泉あやめの湯利活用検討委員会の委員を募集し、さまざまな分野から意見を集め、有効な利活用を目指します、と述べられている。当局の見解を伺う。

町長 温泉施設という使用目的がなくなり温泉施設としての使用を絶対的に廃止したため、用途廃止としました。用途廃止時点において、他の公用又は公共用に供することを決定していないため、用途変更には当たらないと判断しております。

議員 旧高田温泉あやめの湯は公共施設である。市町村財務規則では、使用目的がなくなった場合はその用途別の使用を絶対的に廃止することとし、用途変更が他の用途に転用されることなく、普通財産に分類替えされるところに特質がある。また、町公有財産の所管替え要綱では行政財産を用途廃止したとき、建物等

委員会活動レポート

広報広聴 常任委員会

〈視察研修〉

5月18日～19日



岩手県金ヶ崎町議会
宮城県利府町議会

今後の取り組み

町民に伝わる、わかりやすい議会だよりの編集を目的に、広報コンクールで常に上位となる両町でレイアウトや原稿の作成スケジュール等を学びました。

今までも文字数を減らし、写真を多く使うことで「読みやすさ」を追求しています。今後も、わかりやすい議会だよりの作成に向けて努力してまいります。



「議員の力でスピード発行」の金ヶ崎町議会



新しいアイデアが紙面を飾る利府町議会

議会ニュース

行政視察研修 受け入れ

7月6日



埼玉県ときがわ町議会

当町で導入している「事務事業評価」の調査を目的とした研修依頼があり、議会で受け入れました。

予算・決算特別委員会大竹惣委員長、政策財政課が説明を行い、その後活発な質疑が行われました。

当議会にとっても、事務事業評価の導入経緯や、効果、課題を確認することができました。



両沼地方町村議会議員大会

第34回両沼地方町村議会議員大会



第34回両沼地方町村議会議員大会が7月7日に昭和村公民館で開催されました。7町村から12の議題が提出され、審議の結果全議案可決されました。

福島県町村議会議長会表彰



20年以上の議員活動に対し、県町村議会議長会から横山義博議員、横山知世志議員、根本謙一議員（写真左から）が表彰されました。

議会だよりモニターさんより

表紙

- ㊦「あの提言は予算に・・・」の文言は、議会だよりから一番伝えてほしい内容の一つ。もっと大々的な見出しにしてもよいのでは。

㊦見出しの効果を踏まえ改善します。

定例会（P2～3）

- ㊦両ページに1月・3月・4月会議とあるが、意味がわからない。

㊦ページ割に余裕を持たせるなど、見開きの構成を改善します。

委員会より

いただいたご意見をもとに70号より町民コーナーを拡大しました。今後も改善と内容の充実に努めます。また、「毎号楽しみに拝読しております」との激励もいただきました。（一同感激です）

予算特別委員会（P4～7）

- ㊦予算が書いてあるが、昨年との比較がわからない。どのくらい反映されたのか疑問。

㊦提言→町回答→予算までは内容がつながりわかりやすいが、質疑とのつながりがわかりにくい。

㊦理解を深める効果的な構成を検討し、丁寧な説明を心がけます。

提言→町回答→予算案→審議（質疑）→予算の流れになります。



議会だより No.70

傍聴者の声

定例会	傍聴者数（延べ人数）	アンケート協力者数
3月会議	28	14
6月会議	8	4



傍聴者には各資料がまったくなく、ただ漠然と聞いているだけ。資料等の配布ができないのであれば、せめて、レジュメ等を大型モニターなどに出して欲しい。



傍聴者数アップが開かれた議会・町政となると思います。



答弁はよりわかりやすく簡潔に話す努力が必要であると感じました。



議員の質問回数など、見える議員評価をして欲しい。



まじめに聞いていない議員も見受けられる。各議員に緊張感を持ってもらいたい。質疑・答弁中の議員の私語が多少気になりました。

貴重なご意見ありがとうございます。
皆様の声を開かれた議会改革につなげてまいります。



地区別 意見交換会

みなさんの声を受けとめました



地区の問題 たくさん出されました

6月17日から24日までの8日間、地区別意見交換会を開催しました。全12会場へ、計74名の方々にご参加いただきました。

さまざまな意見、要望等が出され、活発な意見交換会となりました。皆さまの声をもとに、議会として調査・検討を重ね、町政に反映されるよう、しっかりと対応していきます。

※皆さまの声の中から抜粋して掲載しました。なお、意見交換の内容等は、今後、議会だよりと町ホームページに掲載する予定です。

みなさんの声

まちづくり

- ・遊具の点検を業者に依頼した際に、現在の基準に合わないため撤去を進められた。
- ・博士トンネルの開通に伴い、事前に事故の予防はできないか。
- ・アメシロ駆除に対応している業者の一覧を出してほしい。
- ・情報や申請書データなど、全てホームページに載せ、随時更新を怠らないでほしい。
- ・空き家が増えて動物のすみかになっている。

災害対策

- ・いつ火事があっても対応できるように、地元企業に協力してもらってはどうか。
- ・防災放送システムは、各家庭に受信機を置いた方が確実に聞こえると思う。

福祉

- ・福祉関係は委託業者に任せきりの印象。町でもっと手を入れるべき。
- ・民生委員一人当たり、190人を担当しており把握しきれない。
- ・デジタル化によって高齢者が取り残されないようにしてほしい。



議会報告はいかがでしたか

今回のテーマはごみ問題

地区でも、多くの悩みを抱えているごみ問題について、議会で把握し



ている課題をもとに、ごみの処分について意見交換を行いました。

ここが悩み ゴミ の分別

分別

- ・剪定枝をウッドチップにする機械があると、ごみが減る。
- ・タイヤなどごみに出してはいけないものが捨てられ、地区の負担になっている。
- ・分別について何度も広報で周知すべき。

不法投棄

- ・大規模林道に多くのごみが捨てられており、不快に思う。
- ・不法投棄をしないように見張ってほしい。
- ・水路に大量のごみが流れてくる。ポイ捨てについても考えてほしい。

収集

- ・ごみステーション内に入りきらないほどのごみが出ており、カラスの被害がある。
- ・ネットをかけたただけのごみ捨て場は、カラスの被害が大きいので改善すべき。
- ・資源ごみの回収日に出る量が多い。収集回数を増やすことはできないか。

税金

- ・ごみ処理にどれくらいの税金が使われているのかもっと発信してほしい。
- ・資源ごみを町で売って収入に変えているなんて知らなかった。
- ・補助金を利用して、生ごみ処理機を導入しようと思う。

参加者のみなさん



町に対して疑問に思っていることを、的確に相談することができました。私は毎回参加していますが、参加者はいつも区長さんが中心なので、広く参加できるように工夫をしたらいいと思います。

ばんないみき お
坂内幹男さん (高田地域)



男女問わず、幅広い年代の方々が参加しており、活発な意見交換ができました。議員の皆さんからは簡単明瞭な回答があり、とても良かったです。これからは福祉が一番の課題になると思うので、今後も議会ですっかり注視してほしいです。

みずのたけお
水野健夫さん (本郷地域)



ごみ減量の説明がとてもわかりやすく、地区の問題について議員の皆さんと話ができ、有意義な意見交換会でした。参加者が少ないので、周知の仕方に関心があるのではないのでしょうか。次回は多くの人が参加するように対策を行って下さい。

わたなべひろただ につくにかずひこ
渡部浩忠さん・新国和彦さん (新鶴地域)

ご参加ありがとうございました！
次回もお待ちしております！

